

2017年6月26日

## 南魚沼市との『地域防災力向上に関する包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 長岡支店（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、南魚沼市（市長：林 茂男）と、南魚沼市民や企業の地域防災力の向上を目的に、『地域防災力向上に関する包括連携協定』を6月26日に締結いたしましたのでお知らせします。

### 1. 背景・経緯

- ・南魚沼市は、市民の防災力向上のために、市民参加型の体験訓練を中心とした総合防災訓練を実施する等、地域住民、行政機関、趣旨に賛同する企業との連携による市民の防災力向上を推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、お客さまの安心・安全・健康をサポートすることを志向する保険会社として、地域と産業の安定的な繁栄と安心な暮らしを支援するノウハウを活かし、市民サービスの向上と地域の活性化に貢献するため、このたびの協定に至ったものです。

### 2. 協定の内容と目的

- ・南魚沼市と損保ジャパン日本興亜は、以下の活動において協定します。
  - （1）防災セミナー、防災訓練その他の地域防災イベントへの参画に関する事
  - （2）市民の防災意識の啓発及び防災知識の普及に関する事
  - （3）地震保険、建物耐震化、耐震診断の情報提供・啓発に関する事
- ・損保ジャパン日本興亜は、地域マーケットシェア1位の民間損害保険会社として、長年、地域に密着して南魚沼市民のみなさまの安心・安全な暮らしをお守りしてきました。
- ・地域に根ざした幅広いお客さまとの接点があるという強みを活かして、地域防災力向上のための活動やファイナンス機能の提供を通じて、地域に貢献していきます。

### 3. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も南魚沼市と連携し、地方創生サポート運動を展開していきます。また、代理店関係者にも本協定について周知し、全社を挙げて南魚沼市に貢献していきます。

以上